巾役所の開庁時間が変わります **予和8年1月1日から**

勤務時間が同じため、 窓口の受付時間を変更します。 職員の労働環境を整備するため、 態化しています。これを改善し、 事後処理のための時間外勤務が常 お、 在 短縮した時間は職員の連 市役所窓口の開庁時間と 開庁準備や

ます。 絡体制の充実や、 市民サー 業務の見直しなどに有効活用 ビスの向上につなげ 課題や情報の共

9時~16 開庁時間(変更後) |時30分まで

〇各支所 〇本庁舎、 |対象施設 本庁第2庁舎、 (住民センター -は9時 春日庁舎

> 死亡後の各手続きができます。 各支所でも、これまでどおり、

市民安全課☎2 - 2002

その他

事前予約は不要です。

手続きに必要なもの

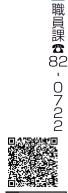
来庁者の本人確認書類、

■持ち物

|おくやみ手続きチェックリス |■持ち物||死亡届出時に配付の

ら22時まで)

タ し、 ○健康センターミルネ から17時まで ※クリーンセンター事務所は9時 ○消防本部(消防署は24時間対応) 談支援事業所まごころは変更なし) 通所支援事業所もみじ、 (廃棄物処理施設は (健診セン 相



変更なし

ます。 します。 なく、死亡後の手続きが完了し くやみ手続き専用窓口」 死亡後の諸手続きに関する「お 和7年11月から市民安全課内に 遺族の負担軽減を目的に、 庁舎内を移動すること を開設

開設します おくやみ手続き専用窓口



ID 11762

丹波地域都市計画区域マスタープラン の変更にかかる計画案が縦覧できます

都市計画区域の整備や開発、保全に関する方針な どをまとめた都市計画区域マスタープランの変更 にあたり、計画案の縦覧を行います。住民や利害 関係者は、この期間中に意見書を提出することが できます。

- ■縦覧・受付期間
- 11月25日(火)~12月9日(火)
- ※土日祝を除く(当日消印有効)
- ■縦覧場所 都市住宅課・兵庫県都市計画課

※県のホームページでも閲覧できます。意見書の提 出など、詳しくは県ホームページを確認ください。

- 問兵庫県都市計画課 ☎ 078 362 3588
- 間都市住宅課(春日庁舎内)☎74-2364



兵庫県の最低賃金が変わります

10月4日から時間額1,116円に改正されました。 最低賃金は、パートタイマー、アルバイトなど すべての労働者に適用されます。

問 兵庫労働局労働基準部賃金室 ☎ 078 - 367 - 9154

問 西脇労働基準監督署 ☎ 0795-22-3366

事業者のみなさんは 労働保険の手続を

「労働保険」は「労働者災害補償保険」と「雇 用保険」の総称で、常勤・パート・アルバイ トなどの雇用形態にかかわらず、労働者を 1 人でも雇用している事業所は、原則として手 続を行う義務があります。手続きがまだの場 合は速やかに相談ください。

問 兵庫労働局労働保険徴収課 ☎ 078 - 367 - 0780

目分の地域を自分たちで守る

固 消防総務課消防団係 (消防本部) **☎**72 - 2255

雨などの非常時に地域を守る消防市では、火災や地震、台風、大 団員を随時募集しています。

地域住民らで組織 火災や風水害に備えて

出・救護活動などの重要な任務に や水防などの訓練を行っています。 暮らしを守るため、普段から消火 従事しています。また、災害現場 な災害時に出動し、消火活動や救 511人が女性消防分団員です (令和 /年4月1日時点)。 で適切な対応を行い、 市内6支団 消防団は、火災をはじめさまざま 団員数は1, (旧町単位) 676人で、う 地域住民の で組織さ

> 団に所属し、主に消防に関する 象 波市全域で活動する女性消防分 地元の消防団に所属。 広報活動に従事します。 仕住・ は、 ろな人が活動してい 学生を除く18歳以上の 在勤の人です。 女性は丹 ま 男性は ਰ੍ਹੇ 市 扙

総務課消防団係まで問い合わせ 害や訓練に出動した際には出動 手当などが支給されます。 活動に興味がある人は、 活動には年額報酬のほ か、 消防 災

ID 3435



ポンプ操法大会で放水を行う消防団員

には

仕事をしながら、火災発生時など

災害時には自宅や職場から

駆けつける

消防団員は、

地域住民らが普段

あなたの力を地域のために

消防団では、

会社員や自営業の

職業や性別を問わずいろ

職場から駆けつけて活動します。

という精神に基づき、自宅や

「自分の地域を自分たちで守

令和7年度秋の火災予防運動

11月9日から15日は全国一斉「秋 の火災予防運動」期間です。 火の取り扱いなどに注意し、火災 の発生を防ぎましょう。

全国統一防火標語

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし



青木則明丹波市消防団団長

『消防団の活動は多岐にわたります が、消防団の強みは地元団員ならでは の詳細な情報と迅速な対応です。何事 にも初期対応が重要で、有事の際に消 防団の行動により未然に防げる災害 もあります。地域の安全と安心を守る 活動は、自分自身の大切な人や財産 を守る事にもつながります。地域と 共に、地域に愛される消防団を目指 して、これからも活動していきます。』

令和7年度甲種防火管理新規講習会

令和7年度の甲種防火管理新規講習会を開催します。防火管理者とは、多くの人が利用する建物などの火災に よる被害を軽減するため、防火管理上必要な業務を計画的に行う責任者です。消防法では建物の規模や用途に より、防火管理者の選任が義務付けられています。

時① 11月 20日 (木) 9時~ 17時 ② 11月 21日 (金) 9時~ 12時 30分

定50人(定員になり次第締切) ¥ 4.100 円 所丹波市消防本部

申申込書を丹波市消防本部予防課に提出(平日昼間のみ受付) ≥ 11月7日(金)

